

おおさか元気広場通信

令和元年 8 月 22 日

令和元年 8 月 22 日、能勢町立能勢小学校（能勢ささゆり学園）で、大阪経済大学体育会水泳部の協力を得た能勢町の「夏休み！元気ひろば」（大学生による水泳指導）が開催され、110 名（1～6 年生）の子どもたちが参加しました。

大学生と共に楽しく活動

まずは、今回の講師役の大学生 6 名が自己紹介。子どもたちに楽しんでもらい、早く仲良くなろうという思いがこもった工夫のある自己紹介でした。シャワーを浴び、準備体操をしてから水の中に入りました。

能勢小学校は低学年用と高学年用のプールがあり、低学年は 2 名の学生が担当、高学年は 4 名の学生が担当しました。水中に潜る、水に浮かぶなどして水に慣れてから、低学年はバタ足の練習、高学年はクロールの練習が始まりました。

保護者、地域の方に加え、能勢町教育委員会や福祉部局の方が、プール内やプールサイドで子どもたちを見守っていました。多くの関係者が子どもの安全を最優先に考え、安全管理や健康管理、ケガの対応を行うなど協力し合っていました。



活動の最後には大学生も入り、全員で記念撮影をしました。



プールのあとは、みんなで昼食

プール交流のあとは、校舎内にあるランチルームに参加者全員が集まり、昼食です。保護者や地域の方が準備に協力されていました。子どもたちは元気に「いただきます」とあいさつをし、おいしそうにごはんを食べていました。とてもアットホームで、参加した子どもたちや見守る大人たちの笑顔があふれるよい取組みだと感じました。



[参加した子どもたちの感想]

- ・大学生に教えてもらって、25m泳げるようになった。
- ・夏休み元気ひろばに来ると、友だちと遊んだり、話したりできるのでうれしいです。来年もプール交流をしたいです。